

脳科学から見た認知症

自分の身近な人や、自分自身が認知症になった時、どうしたら受け入れられるのか？
治す・予防するとは違った認知症に対する見方を脳科学からお話します。

9月20日(土)

13:30~15:00(開場13:00)

バロー文化ホール・小ホール

(多治見市文化会館)



講師

おんぞう あやこ

恩蔵絢子さん

脳科学者。2007年、東京工業大学大学院総合理工学研究科後期博士課程修了(学術博士)。

2025年現在、東京大学大学院総合文化研究科特任研究員。金城学院大学、早稲田大学、日本女子大学非常勤講師。

同居する母親が、2015年にアルツハイマー型認知症と診断され、以来娘として生活の中で表れる認知症の症状に向き合ってきた。一方で母親を脳科学者として客観的に分析することで、医者/患者、科学者/被験者という立場で研究するのは違った認知症の理解を持つにいたり、情報を発信している。2023年1月には母親との家での時間に密着したドキュメンタリー、NHKスペシャル『認知症の母と脳科学者の私』が放映された。現在は、重度認知症のある人の豊かな感情と高齢者の創造性に強く関心を持つ。

著書に『脳科学者の母が、認知症になる』(河出書房新社)、共著に『なぜ、認知症の人は家に帰らたがるのか』(永島徹氏との共著、中央法規出版)、『認知症介護のリアル』(信友直子氏との共著、ビジネス社)などがある。

整理券配布開始日 八月八日(金) 午前九時から
配布場所 ※多治見市在住・在勤者お一人四枚まで
バロー文化ホール
ヤマカまなびパーク
・多治見市総合福祉センター(二階窓口)
・多治見市役所高齢福祉課(駅北庁舎二階窓口)
※車イス席をご希望の方は文化会館までお問い合わせください

入場無料
要整理券
(全席自由)

■ 主催 多治見市 ■ お問い合わせ 高齢福祉課 TEL 0572-23-5821

バロー文化ホール (多治見市文化会館)

TEL 0572-23-2600 〒507-0039 岐阜県多治見市十九田町2-8

駐車台数に限りがございます(200台収容可能)。

満車の場合は駅北立体駐車場をご利用ください。駐車券を入場受付へお持ちください。

